

# シルバー

# くき

Silver Kuki

- 60歳からの ENJOY・Life -

埼玉県シルバー人材センター連合マスコット

2023

# 第13号



### シルバー人材センター基本理念

- |    |                    |
|----|--------------------|
| 自主 | センターを私たちのものとして考えます |
| 自立 | センターを私たちの力で育てます    |
| 共働 | 私たち会員は共に仲良く働きます    |
| 共助 | 私たち会員は互いに助け合います    |



みんなで取り組んだ令和4年度の普及啓発月間プロジェクト

# 新年のご挨拶



理事長  
鈴木 薫

新年あけましておめでとうございます。會員ならびに関係者の皆様には、希望に満ちた新年をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より久喜市シルバー人材センターの事業・運営に久喜市をはじめ関係機関や市民の皆様方には格別なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、法令順守の観点から公共17件、民間14件の請負契約を派遣契約に切り替え適正就業を推進してまいりました。切り替えにあたりましては、会員や関係者の皆様にはご理解をいただきありがとうございました。

さて、わが国では人口減少、少子高齢化が進展し、人生100年時代を迎えた今、誰もがいくつになっても活躍できる社会の実現が

求められており、シルバー人材センターの果たす役割はますます大きくなってきております。

当センターにおきましては、会員ひとり一人が培ってきた知識や経験を活かした就業を通じ「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、お客様に親しまれ信頼されるシルバー人材センターを目指し事業を展開してまいります。また、「安全はすべてに優先する」を合言葉に、安全適正就業委員会を中心に安全対策の徹底を図り安全文化を構築するとともに、引き続き公益法人として法令を遵守した適正就業に取り組み、市民に親しまれ信頼されるシルバー人材センターを目指し、会員・役職員が一丸となり事業を展開してまいります。

結びに、本年も会員の皆様、関係の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



あけまして  
おめでとう  
ございます



## 役員

理事長 鈴木 薫  
副理事長 田口 英夫  
常務理事 保坂 善彦  
理事 岡野みち子 金子 幸子  
亀田 文江 佐藤 敏明  
瀬田 和子 曾和 健  
高橋 三男 内藤 睦央  
内藤 洋子 中山 浩二  
町田 義治  
中島 康夫 宮内 透

## 監事

## 事務局職員

事務局長 保坂 善彦  
庶務・経理担当 秋山 泰典 新井 友章  
朝生 広美

## 業務担当

荒牧 伸将 小林 明美  
黒須ひかる 本多 悠人  
三浦 和枝 小林いづみ





久喜市長

## 梅田 修一



あけましておめでとうございます。

公益社団法人久喜市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

久喜市シルバー人材センターにおかれましては、日頃から、会員の皆様が培われてきた豊かな知識、経験、技術をいかした多様な就

業機会の提供や、ボランティア活動などをはじめとする様々な社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上に寄与していただいておりますことに、心から敬意を表する次第でございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策と経済活動の両立を踏まえた事業者支援の取組が進む一方、不安定な社会情勢を背景とした急激な物価高騰により、社会経済活動や市民生活に大きな影響をもたらした年となりました。

このような中、皆様におかれましては、感染防止対策を講じた上で、公共施設をはじめ

市民の皆様の暮らしや企業等にサービスをご提供いただくなど、様々な場面でご活躍・ご尽力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

本市といたしましても、高齢者の皆様の健康で生きがいのある生活の実現と活躍の場を創出できるよう取り組んでまいりますので、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人久喜市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご多幸をご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



久喜市議会議長

## 柿沼 繁男



あけましておめでとうございます。

公益社団法人久喜市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎え、健やかに過ごしのことと心よりお慶び申し上げます。

また、久喜市シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業機会の確保・拡大

や、地域社会の福祉の向上と活性化に貢献いただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。

高齢化が急速に進行するわが国におきまして、人々が生きがいを持ちながら、自分らしく充実した生活を送ることができると社会をつくることは大きな課題でございます。

こうした中、人生経験が豊かで意欲のある方々に対し、これまで培ってこられた知識や技術を存分に活かすことができる機会を提供してこられたシルバー人材センターの役割と成果は、非常に大きく意義深いものでございます。

今後も、健康で、働く意欲のある多くの会

員の方々に対し、地域における日常生活に密着したお仕事をご提供いただくとともに、働く方々にとっての「やりがい」や「生きがい」を育てていただきますよう、お願い申し上げます。

市議会といたしましても、住みよい地域づくりのため、努力してまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人久喜市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝を心より祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

センターでは、安全適正就業委員会を中心に安全就業実施計画を策定し、安全パトロールの実施、植木・草刈機の安全講習や新入会員安全研修、交通安全講習の開催など、様々な機会を捉え安全就業の徹底に取り組んでいます。「安全はすべてに優先する」を合言葉に、会員一人ひとりが安全就業を意識し、センターが一丸となって「事故ゼロ」を目指してまいります。

会員皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



## 9月30日 草刈り技能講習会 in 佐間浄水場

Q 経験年数は

A 15年くらい。

Q ハードなお仕事？

A 体力に応じたペースで仕事をしているので「きつくて大変だ」とは思わない。休憩も時々取りながら進めている。

Q 草刈で最も気をを使う点は

A 大きい石よりも小砂利があるところ。飛び石の率が高いので。

Q 安全に仕事をするためには

A 養生が必要。養生があると移動したときが大変だが安全作業が第一。

Q 本日感想は

A 悪い環境下で、作業を体験してみたかった。草刈の基本が再認識できて大変良かった。

参加者インタビュー  
井野さん

### 講師の先生から

飛散防止カバーの取り付けが刈刃から離れているため正規の位置に取り付けるよう指導があった。正規な位置に付けると草が絡み効率が悪くなるのでずらしているケースが見られるが安全上好ましくない。

## 10月13日 新入会員安全研修 in ふれあいセンター

Q お仕事は

A 温水プールの清掃。

Q 今日の研修は

A 警察の方が来て話してくださり大変参考になった。途中にフレイルの話と簡単なストレッチもありリラックスして聞けた。

Q 講習に参加してみて

A 交通安全についても再認識できた。就業先まで徒歩なので安全に気を付けて、シルバー会員として頑張ってお仕事を続けていけるようにしていきたい。

参加者インタビュー  
酒井さん



### 警察の方より

「横断歩道で待っていても車が止まってくれない」という話をよく聞きますが、渡る意志表示として手を挙げるのはとても有効です。手を挙げれば、止まってくれる車はたくさんいます。「止まるだろう」と過信しすぎず、自分から行動を起こして安全に気を付けましょう。



# 「事故ゼロ」を目指して

11月4日 植木技能講習会 in 鷺宮公民館

- ◎ 経験年数は  
A 10年くらい。
- ◎ はじめたきっかけは  
A 誘われて。
- ◎ 仕事で最も気を使う点は  
A 安全作業とお客様への心配り。
- ◎ 安全に仕事をするためには  
A 仕事の工程を見極めながら常に危険性を念頭に置く。
- ◎ 本日感想は  
A 講師の話の聞くと改めて認識する部分が多くあった。

参加者インタビュー  
佐藤さん



## 講師の先生から

現地での作業では、出来上がりが素晴らしく皆さんの技術力の高さに驚いた、と同時に安心した。

脚立（梯子）を使う高所作業は事故が多いので、ハサミの置き方、脚立（梯子）の位置等注意が必要。



11月30日 交通安全教室 in 菖蒲

- ◎ お仕事は  
A ヨークマートで商品の品出し。
- ◎ どうしたら事故が減ると思いますか  
A 事故が起きるといことはみんなが気を付けていないということ。冷静に交通安全の徹底をすれば事故は減ると思う。
- ◎ 普段の生活では  
A 日ごろから安全には気を付けていて、反射ベスト・反射材を身に着けるようにしている。
- ◎ 講習に参加してみて  
A 勉強になった。またこのような講習があればぜひ参加したい。

参加者インタビュー  
佐藤さん

## 警察の方より

「安全を他人任せにしない」「横断歩道では手を挙げる」「反射材を付ける」「暗くなるのが早い冬場はライトを早めにつける」など意思表示とちょっとした事が大切です。ライトは16時頃から点灯してOKです。他人任せにせず、まずは自分から行動しましょう。

## シニアビューティーメイク講座

10月31日にふれあいセンター  
久喜にて、資生堂ジャパン株式  
会社美容サポート部から講師の  
方2名をお招きし開催しました。

3年ぶりの開催となったため  
か、定員10名のところ申し込み  
開始直後に問い合わせが殺到、  
すぐに定員になってしまいました。

講座では「いつまでも若々し  
く身だしなみのちから化粧の力  
を生かしてアクティブシニアラ  
イフいきいき素敵に輝く！」を  
テーマにお話を伺い、ストレッ



チをしな  
がら和気  
あいあい  
と進めら  
れました。

「活き

いき・はつらつ・自分らしく」  
をテーマにした実習パートでは、  
事前に選んだお好きな色のアイ  
シャドーを使いメイクタイム。

眉・目元・唇などのお化粧の  
コツ、スキンケア・ヘアケアを  
伝授していただきました。

3時間にわたる講座もあつと  
いう間に終了、参加された方の  
顔が明るく笑顔になっていまし  
た。



### 参加された方の声

「新型コロナウイルスのため、お化  
粧もせずマスクをしていて  
肌が荒れがちで心配でした  
が、今日の講座に参加させ  
ていただき勉強させていた  
だきました。ありがとうございました」

## 部会・委員会 活動報告

令和4年7月より、部会・委員会が  
新たな構成メンバーで活動を開始しま  
したのでご紹介いたします。

### ◆総務財政部会

- 部会長 鈴木 薫
- 副部会長 高橋三男
- 部会員 中山浩二 衣川湘司
- 関本光男 添田晋六
- 池田征二 瀬田和子
- インボイス制度への対応
- 第2次中期計画の進捗管理

### ◆事業部会

- 部会長 町田義治
- 副部会長 佐藤敏明
- 部会員 大澤 進 内藤睦央
- 岡野みち子 山口光夫
- 桜井敏之 岸本啓子
- 植木、草刈りの配分金見積基  
準整備
- リサイクル自転車販売価格の  
見直し

### ◆普及啓発部会

- 部会長 内藤睦央
- 副部会長 亀田文江
- 部会員 曾和 健 高橋三男
- 金子幸子 原田美智子
- 田口英夫 松本良隆
- シルバーの日のボランティア  
企画、運営
- シルバー久喜の編集、発行

### ◆女性部会

- 部会長 内藤洋子
- 副部会長 岡野瑞恵
- 部会員 亀田文江 金子幸子
- 上原登美子 瀬田和子
- 岡野みち子 明戸好江
- 女性会員拡大の推進
- 手作りぞうきん作成

### ◆安全適正就業委員会

- 委員長 田口英夫
- 副委員長 曾和 健
- 委員 高橋 操 町田義治
- 内藤洋子 新井健一
- 籠宮 勉 原 節夫
- 渡辺 操 佐藤敏明
- 佐藤新夫 小林英一
- 折原邦昭 鈴木 薫
- 安全パトロールの実施
- 植木、草刈り技能講習会企画、  
運営
- 安全講習会企画、運営



# 令和4年上半期(4月～9月)

## 事業実績

会員数65人減…(表1)

令和4年度上半期の会員数は前年同期より65人減り、1,069人となりました。年度当初の会員数が前年より52人減り、更に入会者数が前年より28人減った結果と考えられます。

受注件数166件減…(表2)

受注件数では請負と派遣合わせて1,602件となり、前年同期より166件減りました。請負では、植木剪定の受注件数が減っているが目立ちました。派遣では、適正就業により31件の請負を派遣に切り替えたことが受注件数が増えた主な要因です。

契約金額1,067万円減…(表3)

契約金額は請負と派遣合わせて2億4,938万円となり、前年同期より1,067万円減りました。請負では適正就業による就業形態変更により約3,800万円減ったのに加え、植木剪定や除草作業の契約金額の減少とあわせ4,402万円減りました。派遣では、就業形態の変更が増額となるはずですが、既存業務の契約終了の影響を受け増加額は3,335万円に留まりました。

契約金額前年度比較  
(4月～9月)

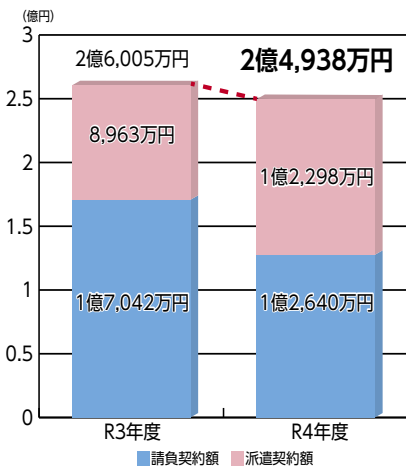


表3

受注件数前年度比較  
(4月～9月)

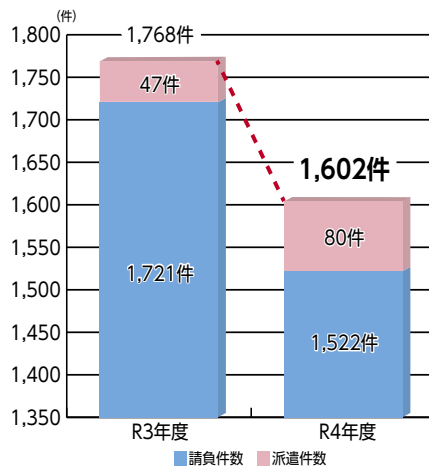


表2

会員数前年度比較  
(9月末現在)

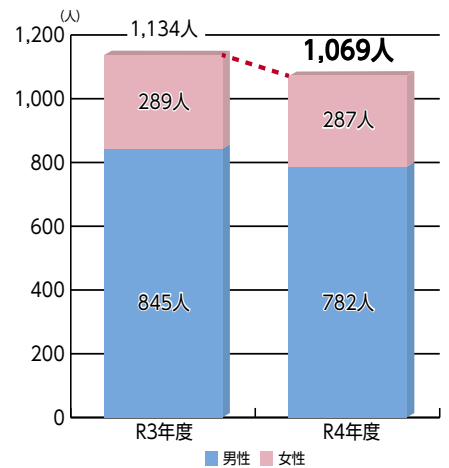


表1

### 兔年にあった

#### 出来事・流行語

1939年(昭和14年)

出来事 ● 第二次世界大戦勃発

流行語 ● NHKの試験放送開始 ● 靖国の母 ● 日の丸弁当

1951年(昭和26年)

出来事 ● 日米安全保障条約調印

流行語 ● 第一回NHK紅白歌合戦放送

1963年(昭和38年)

出来事 ● 「鉄腕アトム」放送開始 ● 力道山刺され死亡

流行語 ● バカンス ● OL

1975年(昭和50年)

出来事 ● 三億円事件時効成立

流行語 ● 沖縄国際海洋博覧会開幕 ● アンタあの娘のなんなのさ ● オヨヨ

1987年(昭和62年)

出来事 ● 国鉄分割民営化(JR7社発足)

流行語 ● 石原裕次郎死去 ● 花キン ● バブル

1999年(平成11年)

出来事 ● 初の海上警備行動発令

流行語 ● 国旗国歌法成立 ● だんご三兄弟 ● 2000年問題

2011年(平成23年)

出来事 ● 東日本大震災発生 ● なでしこジャパンサッカーW杯優勝

流行語 ● 絆 ● 帰宅難民



# 今年のボランティアは、『よりパワーアップした活動』を実施！

## ぞうきん寄付、花いっぱい運動、通学自転車点検ボランティアを実施しました



### ○ぞうきん寄付 in 菖蒲地区

10月27、28日に菖蒲地区の小学校5校にお届けしました。

みなさんが自宅で縫ってくださったぞうきんや、寄付していただいたタオルを女性部会でぞうきんに仕上げ、合計420枚を集めることができました。

お届けした小学校ではどこもぞうきんは足りていないらしく、たくさんの手作りぞうきんに大感激していただきました。

**栢間小校長先生**「ちょうどウエックトシートからぞうきんへ切り替えるタイミングだったので、大助かり。児童に1枚ずつ配って掃除で使いたい」

### ○花いっぱい運動

in ふれあいセンター&菖蒲支所

11月1日にふれあいセンターと菖蒲支所に分かれ、プランターや花壇に花の植え付け作業を行いました。

今年「協賛プランター」を企画し募集したところ、9社2名の方から協賛を頂き、ふれあいセンター、中央公民館、久喜市役所、鷲宮・菖蒲・栗橋各支所にもプランターを設置することができました！

6か所合計320株もの花たちが施設を訪れる利用者みなさんのお出迎えをしています。足を運んだ際はぜひご覧ください。

**施設の利用者**「今年もお花を楽しみにしていました。デイサービスにくるおばあちゃんが綺麗だねと話していたので、また見られて嬉しい」



### ○通学自転車点検 in 栗橋西中

11月11日に栗橋西中で昨年の倍近く多い220台の通学自転車の点検を行いました。

点検に要する時間がかかることが見込まれていましたが、プロの技によりてきぱきと点検し、お昼すぎにはすべての自転車の点検を終わらせることができました。

点検をした通学自転車には点検票を付け、自転車の状態が分かるように。さらに幸手警察さんに協力をいただき、反射材をプレゼントしました。

**リサイクル会員**「自転車は生徒の皆さんが大切に乘られているのが分かるくらい、綺麗な状態のものが多かったです」

## 編集後記

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年10月の普及啓発促進月間に実施したボランティア活動では、多くの会員の皆様にご協力いただきありがとうございます。今年も「手作りぞうきん寄付」や「花いっぱい運動」などの活動を継続する予定です。引き続きご協力をお願いいたします。

依然として終息の兆しが見えないコロナ禍ではありますが、安全第一で就業に取り組んでまいります。

普及啓発部会では、皆さんに楽しんでもらえる「シルバー久喜」の編集に努めてまいりますので、積極的なご意見・ご寄稿をいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

### 「シルバー久喜」第十三号

編集 普及啓発部会

- |       |       |
|-------|-------|
| 内藤 睦央 | 亀田 文江 |
| 金子 幸子 | 曾和 健  |
| 高橋 三男 | 田口 英夫 |
| 原田美智子 | 松本 良隆 |

